



広報 もりよし

発行編集・森吉町役場企画開発課
印刷所・米内沢中央印刷所

No. 202

1974. 12. 15

みんな元気で

おじょうずは



米内沢
保育所の
増築工事
がこの程
完成、八
日に竣工
式と遊戯
会を行い
ました。
日頃は
わんぱく
な子ども
さんたち
の、元気
いっぱい
な姿にお
父さんや
お母さん
たちは、
盛んな拍
手をおく
つていま
した。

年末年始を簡素に

- 忘年会、新年会などの宴会は自しゅくしよう。
- 儀礼的な贈り物や、形式的なあいさつまわりはやめましょう。
- 家庭生活を反省し新しい生活設計をたてよう。
- 資源を大切に、消費を節約しましょう。

新年祝賀会の ご案内

昭和五十年の新春をお祝
いする、恒例の祝賀会を次
により開催しますので、多
数ご出席くださるようお知
らせします。

日時 五十年一月一日

午前十一時

会場 米内沢農協ホール
会費 千円(当日受付に
願います)

(ご希望の方は、十二月二
五日までに役場企画開発課
へ申し込みください。電話
でも結構です。)

町長面会日

毎月第一月曜日
前10時から
正午まで

住民登録人口

昭和49年11月

末現在

人口

男 5,549 (-21)

女 6,007 (-26)

計 11,556 (-47)

世帯数

2,782世帯

ムリ・ムダ・
ミエをなくし
ましょう

一、公民館で行う結婚
式披露宴の経費は、
一人当たり三千円以内
にしましょう。た
だし、引出物か記念品
はどちらか一方にし
て祝儀は三千円にと
どめましょう。
一、病氣見舞のお返し
は品物をやめて札状
だけにとどめましょ
う。
一、葬式のお返しは、
記念品をやめて砂糖
程度にしましょう。
一、法要のお返しも砂
糖程度にしましょう。
一、年祝いは、公民館
合同年祝いと、簡
素に一日だけで行
いましょう。
婦人団体連絡協議会
森吉町公民館

民生委員が

きまりました

恵まれない人たちのために、杖とも柱ともなつて華仕活動にはげまれる民生委員(児童委員)が、12月1日付で厚生大臣および県知事から次のとおり委嘱発令されました。(内は住所)

米内沢地区
浦田(奥山セイ(大瀬)
前田地区
鈴木喜代治(桂瀬) 片岡喜右工門(上羽立) 庄司茂太郎(桂坂) 斎藤寅太郎(前田駅通) 高田勘一郎(小又) 野村スエノ(神成) 春日タカ(五味堀) 工藤仁太郎(大谷) 若木ミチ(新屋敷) 織田竹実(根森田) 吉田弘司(桐内) 吉田朝代(惣瀬) 吉田兼治(様田) 新林吉郎右工門(小滝)



金仁一に黄綬褒章

農林省は、農林漁業に功績のある褒章受賞者を発表。県内では二人が黄綬褒章を受け、昭和三十六年米づくり東北一、四十八年に県農事功労者となり、地域の米づくり技術向上につとめてきた金仁一(63) 本城字館の下が受賞しました。

同氏は現在町議(三期)これまで教育委員、米内沢農協理事、県五石会副会長、農協阿仁部水稲経営研究会長をつとめ、米多収穫で県知事表彰、農林大臣表彰、全国農業協同組合中央会々長賞、秋田県農業協同組合中央会々長賞、また農事改革

前田地区の時間給水に

ご協力ください

給水人口の増加に伴い、前田地区簡易水道の水が不足していますので、当分の間、次のとおり時間給水を実施します。ご協力ください。

なお、緊急、火災発生等の場合は、前田二二五佐藤貞作さんへ電話してください。

給水停止時間：毎日午後十時から、翌日午前五時まで

いろいろな電話で

楽しい正月を

良で緑白授有功章などを受けられました。なお、伝達式は十一月二十六日農林省および皇居で行われました。

秋元さんが特賞に

秋田県職場総合美術展 12月6日から10日まで、県立美術館で行われた第23回展で、秋元作之助さん(本城)の日本画「晩秋」がみごとに特賞になり、労働大臣賞及び県労会議長賞を受けられました。

日曜日でも診療します

十二月一日から前田診療所では、三浦先生のご協力により次のとおり休日診療を実施することになりました。仕事の都合で休祭日以外は医療をうけられなかった方、または、急に病気になる方でも休日診療を受けられますので、どうぞご利用ください。

土曜日：午後は休診
日曜日および祭日：午前十時から午後四時まで、新患者を診療します。



月静おじいさんのこと(続)

先月の町誌特集号に、月静翁の人物や、想い出の一部を掲載しましたが、その後、本家金逸郎氏所蔵の古い書きものの中から、月静翁に関する資料が発見されたので、前号の裏付けとしたい。

央鉄(月静)

初メ央嘉次二央方、通称鉄之助、母岩沢氏。弘化元年甲辰三月十三日生。安政六年己未八月朔日出仕。謁フ義堯公。延申閏三月九日久保田藤森ニ於テ大砲術上覧へ出ル。文久元年辛酉八月五日北浦ニ於テ義堯公ニ拝謁ス。翌六日大砲上覧砲手ニ充ス。慶応元年乙丑五月十六日亀丸様御養子ノ御歎ビ町内総代トシテ出府、御政務所ニテ御老中御達ヒ明治元年戊辰八月由利仙北両道ノ戦状甚ダ急ナリ。有命士崎港ヲ警衛ス。善導寺ニノ丸ヲ警衛ス。須更ニシ運送ニ勝チ再ビ土崎港ヲ衛ル。十月十一日解兵、帰陣。明治二年己巳九月十五日義脩公北浦着、昨日出兵ノ輩ハ先ニ拝謁ス。御意竹葉ヲ賜フ。同十六日大砲術上覧。次

二銃隊上覧、農兵一隊ヲ領シ中隊司令相勤ム。妻岩沢作兵衛女。これによれば、月静翁の若い時代の公務的立場と佐竹公の信望が厚かったことが伺われる。

また、月静翁に関するところで金為助氏の調査によると、「(前略)月静翁の生家は世々佐竹侯藩士にして父は七郎央本と称す。翁は通称金鉄之助、後に逸郎と改む。父祖両叔俳道を好み、俳聖堂御風翁の門下たり。月静翁幼年の頃より弄月園吟風を師とし、初メ鳳凰園栖山、また鉄石園鉄石と称す。後に松守園月静と改む。全国の勝地に杖を曳くこと前後二回。老後家事を嗣子に譲り隠退。(中略)大正三年九月二十五日遠逝、享年七十有一。著書に「蘭二追福記念草」「やせ夏菜」などあり。松守院月静翁為鉄居士が法名である。辞世、「死んでよい時こそ得つ水月の秋」

文中蘭二は月静翁の父親であるが、蘭二翁については、後日調査してみたいと思う。町誌編さん委員 金 伍郎

防火について

防火作文第一位

森中米内沢校舎

二B 福田浩子

今年も又、火を最も多く使う時期になりました。私たちの生活を見まわしてみると、ガスコンロ、石油ストーブ、石油コンロ、電気コンロ、炭火、コタツ、マッチ、タバコの火など火災の原因となる火の元は、数えきれないほどあります。私は、まだ大火事を経験したこともないし、また、みたこともありませんが、父の話によると、私の家では、昭和二十四年の「米内沢の大火災」の時と、三十年の本町の火災の時と、二

その期間の額が、三分の一に減らされてしまいます。そこで、あとで生活に余裕ができたときに、免除された掛け金を納めることができる制度があります。これを追納といっています。追納は、十年前の免除分までさかのぼって、その当時の安い掛け金で納めることができます。

ことにもつながると思います。火事には、もちろん他人の不注意で出した火事もありますが、たつた一度の自分の不注意で自分がそれまで苦勞してききあげてきた財産、それに個人のそれぞれの思い出のものなどすべて、短時間のうちに灰にかえてしまうのです。そして、最悪の場合には人の命までもうばってしまふのですから、これほどおそろしいものはないと思います。しかも、それを防ぐのは個人個人の注意にしかたよることのできないという、少し心細いようなことしかないので、これから、これほどむずかしい問題はないと思います。しかし、私たちは、ただ

火をおそれているだけでなく、もっと積極的に少しでも防火に役立つことを、しなければならぬと思います。たとえば、器具に対する正確な知識とその使い方を、しっかりと身につけて、しかも、非常の場合には落ちついて行動できるようにしておくとか、また、学校のように集団生活をしている場合は、非常事態が起こった時に避難する際、大事故が発生しやすいので、日ごろから訓練しておくとかというふうに、火災に対する心がけが必要だと思います。もちろん、ふだんから気をつけて火事を出さないようにしていれば、何も必要はないと思いますが、もし

万一の場合を考えて、前にあげたようなことも、きつと必要だと思っています。また、最近ではどこの家庭でも消火器などを備えつけているようなので、ますます宝のもちぐされにならないように、器具に対して正しい使い方に、身につけておかなければならないと思います。でも、それだけで安心しないで、常に自分の身のまわりの火は、一人一人が注意するように心がけることはもちろんですが、家庭や集団では「あの人が

ねんきん 追納の おすすめ

追納とは国民年金では生活の苦しい人などのために、毎月の掛け金を免除する制度があります。しかし、免除された掛け金をそのままにしておきま

追納の額は下のとおり。(追納しないといふと損) 免除された期間を追納したとき、しないときでは次のように違います。(例、大正三年四月生ま

掛け金を免除された年月	追納額(1カ月につき)	
	当時34歳までの人	当時35歳以上の人
昭和41年12月分以前	100円	150円
昭和42年1月分まで	200円	250円
昭和43年12月分まで	250円	300円
昭和44年1月分まで	450円	
昭和45年6月分まで	550円	
昭和46年7月分まで		
昭和47年6月分まで		
昭和48年12月分まで		

追納の有無	年 金 額
追納しなかった場合	年 168,000円 (月14,000円)
追納した場合は、追納した期間の追納額を納めたことと見なされ、免除された期間の追納額が、追納した期間の追納額から減額される。	年 63,200円 (月5,267円)

森吉警察署と阿仁部防犯連合協会では、12月21日から1月10日まで、つぎのことを重点に防犯運動をすすめることにしました。皆様の一層のご協力をお願いいたします。



年末年始を

楽しくおくらう

- 交通安全の防止
- ▲車の滑走による事故が増えますので、チェーンをまくか、スノータイヤ等を取りつけ、ハンドル、ブレーキ操作を確実に。
- ▲酒を飲んでからの車(自転車も含む)の運転は絶対にしてはならない。
- 盗犯と非行の防止
- ▲家を留守にするときは留守番を置く。おけないときは隣近所に必ず頼む。
- ▲外出は必ず鍵をかけて。
- ▲少年に変な電話がかかってきたり、変な友人がたずねてこないか気をつける。
- ▲外出、外泊のときは行先用件などを聞き出し、もし不審な点があれば、きびしく正す勇気が必要です。
- ▲少年には、ナイフやヤンチャク等を持たせない。

たばこは町内から買います。

町税は年内に

完納しましょう

四十九年も今月で終ります。町では、12月1日から25日までを「滞納整理強調月間」として、滞納者の一掃と納税指導を強力に推進することになりましたので滞納している方は必ず完納してください。

また、今月は固定資産税第三期、健康保険税第四期の納期限です。

(納税の際には、配付済の納付書を必ず持ってきてください。納税はその日その日の心がけ)

滞納整理
強調月間
12月1日～25日

サラリーマンの税金は

年末調整で精算

- ①今年中に配偶者や扶養親族に異動があった人。
 - ②本人が住むために、住宅を新築したり、新築住宅を購入した人で二年目以降の住宅取得控除を受ける人。
 - ③住宅貯蓄控除を受けられる人。…などは、特に手続きを忘れないようご注意ください。
- なお、災害にあつて雑損控除が受けられる人、医療費控除が受けられる人、今年から住宅取得控除を受けられる人などは、確定申告をして税金の還付が受けられます。

あなたさえ飲まねば絶える
酒の密造はやめましょう

◎どぶろくは、一軒あっても町の恥
◎「ぶどう」での果実酒造りは違反になります

大館税務署・酒類きょう正協力会

日曜配達を

休んでいます

米内沢郵便局長

郵便物の日曜配達は、11月17日から休止しています。が、利用者の皆様には、なるべくご迷惑をかけないよう

愛の献血

12月27日(金)

実施場所 時間

前田支所 前9時～10時
役場 前10時30分～正午
公立米内沢病院 後1時～3時30分

歳末

たすけあい運動に
ご協力ください

恒例の「NHK歳末たすけあい運動」が、12月1日～31日まで、全国いっせいにくりひろげられています。今年の運動は共同募金の一環として実施されます。生活に困っている家庭、ねたきり老人や心身障害児、福祉施設でくらししている人など、みんなそろって明る

うに、速達郵便物は日曜日でも配達いたしますし、また月曜日には外務員全員を出動させ、出勤時刻を平日より早くしたり、勤務時間も延長するなどして、日曜日の分も完全に配達できるよう、万全の態勢を整えることといたしていますので皆様のご理解をお願いいたします。

【香典がえし】

次の方々から、香典がえしにかえて、尊い浄財の寄付をいただきました。

- 一五、〇〇〇円 鶴田 佐藤 登
- 一五、〇〇〇円 鶴田 佐藤 輝
- 一〇、〇〇〇円 学校通 金 あや
- 一〇、〇〇〇円 冷水 森川岩五郎
- 一〇、〇〇〇円 五味堀 岸野 勘一
- 一〇、〇〇〇円 寄延 石崎易五郎
- 一〇、〇〇〇円 通町 若松吉三郎

慶弔だより

☆出生おめでとうとあります

- 九島 一正 一吉 向本城
- 鈴木 将 由太郎 向本城
- 加賀谷絵理 栄治 新町
- 花田 敦史 和昭 本丁
- 藤田 享 勝男 大沢
- 長谷川知之 繁 川向
- 柳山 将和 敏幸 浦田

近藤かわり 整市 横町
武石 直美 幹男 根小屋
工藤 克哉 一夫 大岱
土佐 誠 金作 小又

岩沢 勝芳 阿仁前田
黒沢 道子 米内沢
松瀬 光咲 能代市
三浦栄美子 根森田
佐藤 忠志 下前田
島山とし子 比内町
吉田重一郎 惣瀬
田村 正子 埼玉県
高井 初次 兵庫県
福田千鶴子 通町
高辻 安則 山口県
吉田 和子 惣瀬
大須賀好臣 愛知県
金沢マキ子 下羽立
庄司 幸夫 通町
佐藤アサ子 鶴田
葉山 宗良 神奈川
柏木サチ子 桂瀬
大川 博 湯ノ岱
蟹沢 和代 青森県
黒崎 明人 茨城県
工藤美代子 大岱
渡辺 金密 森吉
川村久美子 山本町
吉田 新一 鷹巣町
成田 よし

☆死亡おくりやみ申しあげます

- 木元 正一 本丁
- 安倍 直子 八幡森
- 北林 優一 新町
- 成田 糸子 鷹巣町
- 金 正人 本城
- 北林 若子 本丁
- 三浦 利正 合川町
- 九島 正子 向本城
- 鈴木 久雄 合川町
- 石崎 玲子 浦田
- 金 敏雄 本城
- 土佐 ツヤ 堺田
- 森 照男 福島県
- 板垣 洋子 本城
- 赤石 秀蔵 新町
- 田中 則子 新潟県
- 中新 輝男 兵庫県
- 柴田 憲子 本城
- 森川 和男 新屋敷
- 足立アイ子 横濱市
- 柴田 利夫 冷水
- 間々田純子 群馬県
- 柴田 勝也 冷水
- 中島美知子 茨城県
- 斎藤 義直 碓氷
- 佐々木きさ子 大館市
- 糸田 秀光 大館市
- 石川 光子 冷水
- 白沢 克弥 桂瀬
- 土濃塚和江 合川町
- 柏木 実 桂瀬
- 宮野 涼子 阿仁町
- 渡辺為五郎 根小屋
- 平川 永蔵 駅前
- 佐藤 マサ 鶴田
- 秋元 エツ 本城
- 石崎 逸郎 寄延
- 工藤 キサ 大岱
- 石川 藤松 冷水
- 岸野 勘蔵 五味堀
- 土佐佐多郎 堺田
- 岸野 義広 五味堀
- 若松 大吉 通町